

## ～ ワニっこ 始動！ ～

今年のティモールは、ラメラメ（大にぎわい）です。なぜなら、チームが総勢18名もいるからです。8月28日、東ティモールの首都、ディリに到着。みんな、大きなスーツケースに荷物をいっぱい詰め込んで来ました。教育に必要な資料や、日本のおいしいカップラーメン、休日に大活躍するかもしれない浮き輪とか？12名の日本人は、東ティモール軍の人たちに自動車整備を教えるために来ました。11月20日の修了式まで、約3か月間を東ティモールで過ごします。日本人12名、ティモール人6名。車を4台使っているの、移動も大行列です。事業も3年目を迎える今年は、いよいよ本格的に実習を行います。教育に参加する12人が中心となって、東ティモール軍の人たちが自動車整備を自分たちで続けられるようになることが目標です！



日本から届いた段ボール。

中には整備に必要なものがたくさん！



教育で使う車両をチェック。

汚くて整備ができないので、まず掃除から。

9月3日にスタートした教育。はじめのうちは、座学がほとんどです。複雑な車両の構造について、毎日6時間授業を受けます。席にはついていますが、授業中はみんな遠い目をしています。もちろん座学は嫌いです。お昼の時間が近づいてくると、早く終わらせてたくて、うずうず。授業の最後に「何か質問は？」と聞くと、間髪入れずに「ありません！」。お腹がすくと食べずにはられない学生たちです。

一方、お腹がすいても集中できる日本人は、そろそろ東ティモールのゆっくりとした生活に慣れてきた様子？どうでしょうか。乾期の東ティモールは湿気もなく、日本のうだるような暑さと比べるとずっと過ごしやすいのですが、強烈な日差しに知らず知らずのうちに体力を奪われます。毎日、車の下に潜って作業をする自衛官たちは、帰りの車に乗るとすぐに眠りの世界へ・・・。

これから、授業の様子、東ティモールの様子を随時更新していきます。お楽しみに！



9月3日開講式の様子。



ワニっこ通信を見るのが初めてのみんな、  
ここをクリックするともっと良く分かるぞ！

[平成24年度 事業](#) / [平成25年度 事業](#)